

農業のために 力強い

特集 1



消費者の皆様が笑顔になるよう、おいしい農畜産物をいつでもお届けすること、それが私たちの使命です。私たちJAは組合員とともに、信頼される力強い地域農業の創造に取り組んでいます。

作物別部会の取り組み

選ばれる産地を目指して安全安心で高品質な農畜産物をつくるために生産者自らが協議をして、ルールを作り生産者全員でルールに沿った肥培管理、出荷体制に取り組んでいます。

JAIは各生産組織の事務局として、予算管理はもちろん、組織活動に関する事務作業や会議等で各生産組織の構成員である生産者の皆さんと一緒に活動を行っています。



作物の生産にあたってのルールづくり



高品質・高収量・安定供給を目指した取り組み



より信頼される産地に向けて



生産者自らが都府県の市場や量販店に出向き、直接自分たちが作った生産物の価値を伝え、また消費者の皆様の声に触ることで、「求められることに応えていく」信頼される産地に向けた取り組みを行っています。

所得向上に向けた取り組み

3



きたみらいブランドの確立と付加価値の向上



国外への輸出

2

人口減少時代を迎え、輸入農畜産物との競合が強まる可能性から、農業所得向上のために、国内への安定的な供給を前提としながら、輸出に取り組んでいくことを求められています。

当JAは玉ねぎについて、国内需給調整の観点から道内のJAと連携し台湾を中心に輸出を行っています。また、極東ロシア向けへ現地で需要の高い小玉(S規格)の輸出を北見市や市内企業と連携し輸出を行っており、令和元年産は156トンの実績をあげております。更なる拡大に向けて物流ルートや販売チャネルの開拓を進める計画です。

販売力の強化

1

当JAでは安心安全な農畜産物を安定的に消費者の皆様のお届け出来るよう、販売力の強化に繋がる施設整備を計画的に進めており、農産物の品質維持と安定供給に貢献しております。平成19年度に小麦乾燥調製貯蔵施設、平成24年度に馬鈴しょ集出荷選別施設を竣工し、農産物の品質の維持と安定供給に貢献しております。

また、昨年より玉ねぎ集出荷選別施設・冷蔵貯蔵施設が本格稼働となり、供給アイテムと処理能力の拡大、供給期間の延長が実現し、ユーザーニーズに即応可能なフレキシブル販売の更なる強化を目指しています。

販売企画部企画開発グループ
調査役



守谷 研司
平成16年入組

業務について

きたみらいオリジナル加工商品の企画・開発業務と商品の販路拡大に向けた道内外への営業活動を行っております。

また、食品業界主催の展示商談会・各種イベントなどへ参加しJAきたみらいの農畜産物や加工食品の商談・PRを行ったり、行政・関係機関と連携し、産地PR・地産地消などの推進をしております。

担当職員の一人として

加工食品を通じ、JAきたみらいの農畜産物が安心・安全でおいしいことを全国の皆さんに知ってもらい、農畜産物の付加価値向上を目指し業務にあたっています。

食品業界を取り巻く環境は、ライフスタイルの多様化や流通環境によって常に変化していく中ですが、これからもJAきたみらいらしい商品づくりとブランド化を進め、多様なツールをもって情報発信していきたいと思っております。

4

当JAは合併当初から地域の融合と合併メリットの追求を目指して様々な角度から経営改革を実践しています。

農業経営の面では、スケールメリットを最大限発揮しうる施設の再編・集約を実施し、コスト低減肥料の推進や玉ねぎ段ボールのフラップ(ふた)の改良によるコストカット、スマート農業の導入に向けた取り組み等、コスト削減に努めています。

JA経営の面では、「経営資源の選択と集中」の観点から業務の再編を行っております。

効率効果的な事業展開によるコスト低減